

北区 早通地域コミュニティ協議会

活動名：地域が一体となって連携・協働する「安心・安全まちづくり」の構築

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域コミュニティと中学校や地域住民・団体・組織における繋がりが組織の衰退化が懸念されてきた。そこで、私たちは「地域・学校・コミュニティ」を核として、「安心・安全なまちづくり」の構築に向けてスタートした。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

■当早通地域コミュニティ協議会や地域の団体・組織と早通中学校との協働作業で、桜並木の一斉清掃・フラワーロードの植栽・地域クリーン作戦等の環境整備活動■中学生による地域防災の取り組み（地域貢献活動）や避難所運営疑似体験の実施。■熊本地震被災者支援募金活動や福島県いわき市との交流等

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

熊本地震被災者団体や福島県いわき市との交流等他の団体との接触は多数あった。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

活動内容が地域と学校・早通地域コミュニティ協議会との協働作業により地域の教育力の向上に多大なる貢献したことが認められ、平成28年12月早通中学校が「文部科学大臣賞」を受賞した。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

早通地域コミュニティ協議会・地域住民・地域内各自治会・老人クラブ等連携を図りながら事業を推進しているので、当協議会としては、苦労した点等はない。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

少子高齢化を迎えている現況において、災害時及び緊急事態において中学生のパワーが必要と思われる。普段から地域住民・コミュニティと学校との連携を密にしながら一体感の醸成を育むことは必要不可欠であり「一人はみんなのために・みんなは一人のために」何が出来るとかを含めて、「安心・安全なまちづくり」の構築を展開したい。

「地域と学校の協働活動」で文部科学大臣賞を受賞

早中ふれあいの風

新潟市立早通中学校
地域教育コーディネーター
伊藤興亜・草間静江
電話 095-711-6442



地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図る目的の文部科学省の表彰制度で、早通の地域と中学校が取り組んできた「地域と学校パートナーシップ事業」が新潟市教育委員会の推薦により文部科学大臣賞を受賞しました。表彰の対象になった主な活動は、早通地域コミュニティ協議会をはじめ地域の方々や地域の団体・組織と早通中学校が協働で桜並木の一斉清掃、フラワースローダの植栽などの環境整備活動、地域防災の取り組みによる地域貢献活動を行ってきたことやアーリースローダの運営などが評価されたものです。このように「地域と学校の協働活動」が表彰されましたことは地域の方々のご理解、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。今号の紙面でこの活動の一年を振り返って紹介いたします。



◎「スプリングコンサート」
本年度5回目になる早中吹奏楽部の演奏会「スプリングコンサート」が多数の地域のみなさんや保護者をお招きして華やかに開催されました。



◎「桜並木の一斉清掃」
春また浅い4月「早通の宝」である樹齢30年になった桜並木の保全のため、地域の方々や協働で多数の早中生徒が8回目的清掃作業に励みました。



◎「熊本地震被災者支援募金活動」
早通中学生徒会代表が被災者支援の募金を校内や早朝の早通駅前呼びかけ、これに呼応して多数の地域の方々が協力してくれました。



◎「地域クリーン作戦」
平成22年から活動を始めて7年が経ちましたが、一学年生徒を中心に約120名が早通地区の各地で「ゴミ拾い」に汗を流しました。



◎「グリーンカーテン」の造成
平成22年から花壇を利用して校舎の3階まで届くグリーンカーテンを地域のボランティアのみなさんの協力で毎年造成しています。



◎「地域防災マップづくり」
「平成28年度防災教育指定校」を契機に二学年生徒が早通地域の各所から避難所までの危険箇所を調査し、「防災マップ」をつくりました。

北区 南浜地区コミュニティ協議会

活動名：いのち・こころの教育推進事業（映画「夢は牛のお医者さん」上映会及び監督講演会）

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

情報化社会等の影響により、子ども達の友達関係の希薄化、いじめなどが問題になっています。子ども達が、将来の夢や希望について考えたり、家族や友達と語り合う時間を持つ機会を増やすことが必要であると考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

子ども達が自分の夢や人生について考えたり、地域住民が子ども達の夢を見守り応援していく地域づくりを強化していくために、映画「夢は牛のお医者さん」鑑賞と映画監督の講演会を実施しました。案内チラシの作成・配布をし、PR活動を行いました。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

南浜中学校、南浜小学校、太夫浜小学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

映画は、学校で飼育した牛の世話をきっかけに、獣医師になる夢を実現した少女のドキュメンタリーです。子ども達と地域住民と一緒に鑑賞することにより、「夢を持ち続ける大切さ」「努力すれば夢はかなう」等、感じたことを友達や家庭で話し合い、考える機会となりました。また、夢を地域で温かく応援していく体制が再認識されたと思います。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

小中学校と連携することにより、参加者の拡大を図りました。上映2か月前に監督とともに映画の絵本・児童書を小中学校に寄贈訪問したことも、映画への期待を高めるPR効果に繋がったと思います。また、26年間少女を追いつづけた監督による講演会を同時開催することにより、努力の意味や思いやり等が、見る人達により深く伝わったと思います。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

中学校を会場に開催する映写会・講演会も定着してきており、学校でも地域でも次回開催を期待しています。今後は、小学校高学年の参加も考慮しながら計画し、地域での「いのち・こころの教育」を推進していきたいと考えています。



北区 濁川地区コミュニティ協議会

活動名：濁川地区 共同クリーン作戦

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当地域は大小の河川・道路や公共の公園があり、他地域からの出入りが多い。そのため、不法投棄や風などにより放置されたゴミが散在し環境を損ねている。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

濁川コミ協が主体となり行っていた濁川地区のゴミ拾い（清掃）に、濁川中学校が授業の一環として「全校地域貢献活動」を計画、参加した。活動終了後、各ブロックに分かれて、昼食を挟み懇談会を開催し、地域住民と交流を図った。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

濁川中学校、新潟北ライオンズクラブ

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

悪天候ではあったが、多数の参加があり地域住民と一緒に作業ができた。

ブロックごとの懇談会では、地域住民と中学生との交流の場となり、意見交換ができた。又、中学生が自分の住んでいる地域や将来のことについて考えるきっかけづくりになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦勞した点はどんなところですか？

日程調整から準備期間に至るまで短期間で準備不足を認めない。

濁川コミ協 環境・美化部会を中心に各自治会長、濁川中学校の担当者との打合せ会議を開催。各自治会館を懇談会場として、使用させていただいた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

実施時期、作業方法に検討を要する。

共同作業によって地域と中学生の意見交換が活発になされ、相互に有意義であった。



開会式



作業中



自治会館での
懇談会

北区 コミュニティ木崎村

活動名：木崎地区運動会

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

コミ協主催の事業の参加者は、高齢者の割合が多く、いつも同じような顔触れになってしまい、マンネリ化傾向。高齢者・壮年・青年・児童との交流の場が非常に少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- ・各自治会にて参加者を募集選出してもらった（15～20名・小学生含む）
- ・スポーツ部会 会議の開催（コミ協会長・スポーツ部会長・スポーツ部員・木崎地区スポーツ振興会役員・事務局 出席）

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

木崎地区スポーツ振興会、看護師、北区役所健康福祉課

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・幅広い世代間交流、共に汗を流すことによって連帯感が高まった。
- ・幅広い世代にコミュニティセンターをアピールできた。
- ・運動会当日は北区役所健康福祉課の方に来て頂き、健康診断についての説明をして頂き、健康増進に興味が高まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・屋内体育館での開催の為、雨天中止は無かったが、7月上旬・参加者数約320人の為、室内での熱中症対策。
- ・高齢者の参加も多い為、けがの予防。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・屋外での運動会開催も視野に入れる
- ・駐車場に限りがある為、コミュニティバスの利用、広い駐車場の確保

北区 長浦コミュニティ委員会

活動名：長浦コミセン納涼会事業

活動内容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

長浦コミュニティセンターを利用する子育て世代と幼児児童の利用者数が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

- 1 各種出し物（お化け屋敷・金魚すくい・イモりつり・スーパーボールすくい・ざりがにつり・ヨーヨーつり・かき氷・ポップコーン・駄菓子コーナー・射的・スポーツ吹き矢）
- 2 子供食堂の実施

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

光晴中学校福祉委員会・まんまる食堂・長浦地区民生委員

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・大勢の方の参加で活気が出て、ひと夏の楽しい思い出を提供することができた。
- ・大勢のスタッフの協力でスムーズに進行することができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- スタッフ集め

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・今後も毎年恒例の行事に育てていきたい。
- ・地域活性化の一つとして、各自治会からの協力体制を図っていきたい。



北区 岡方地区コミュニティ委員会

活動名：身近な疑問を解決しよう「Part1 年金セミナー」

活 動 内 容

Q 活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

「普段疑問に思っているが、教えてもらえる人がいない」との声がありました。そのため、定期的にセミナーを開催し、同じ疑問を持った地域の人たちが、交流しながら一緒に疑問を解決していくものです。

Q 課題解決に向けて、どのような活動を行いましたか？

今回は年金をテーマとし、講師（年金事務所職員）から、具体的な事例をあげてわかりやすく教えてもらいました。

Q コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

疑問を解決していく過程で、地域の人たちの交流が深まってきました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

大勢の人を集められるテーマの選定に、悩みました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

定期的に、テーマ設定し開催していきます。

